

島原市の橋の今とこれから

特徴1

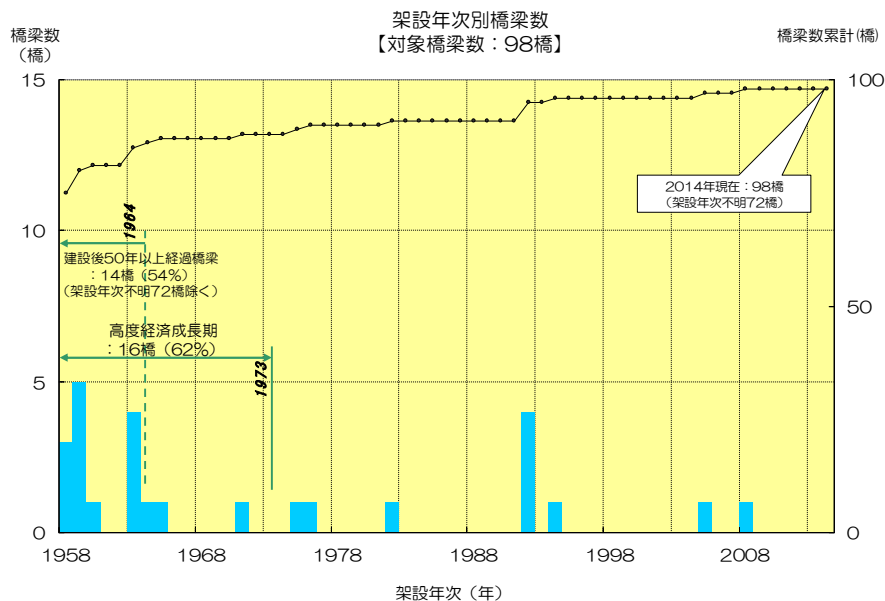
架設年次が不明の橋が多く、全体の約73%を占めている。

特徴2

東側に有明海があり、海風の影響により塩害を受けやすい環境にあります。

海風の影響で橋が劣化しやすい

架設年次別橋梁数(橋長15m未満)



※同一橋梁で橋種が異なるため、97橋を98橋として分析している

今後急速な補修補強費の増大が予想される！ ➡ 橋の状態を常に把握し、計画的に対策を施す必要がある。

島原市の橋の特徴

島原市は、長崎県の南東部にある島原半島の東端に位置しており、東側は有明海と接しています。

長寿命化修繕計画の対象となる橋は、河川橋を中心とし、有明地区内に点在しています。事後保全的な修繕から予防保全的な修繕への転換を図るためにも、計画的な維持管理を行っていく必要があります。

●【有明町大三東橋梁群】
・下川内橋・上川内橋など 47 / 97 橋

●【有明町湯江橋梁群】
・栗谷橋・鴨牟田橋など 50 / 97 橋



島原市の橋（計画策定対象）

平成25年度計画策定対象橋梁（15m未満：97橋）

番号	橋梁名称	路線名称	橋長 (m)	架設年次 (年)	地 区	番号	橋梁名称	路線名称	橋長 (m)	架設年次 (年)	地 区	番号	橋梁名称	路線名称	橋長 (m)	架設年次 (年)	地 区
1	栗谷橋	栗谷線	10.3	不明	有明町	40	第2願成橋	山之内C線	6.0	不明	有明町	80	山ノ田2号橋	山ノ田3号線	6.2	不明	有明町
2	鴨牟田橋	鴨牟田2号線	10.1	不明		41	江崎橋	東小路・江崎線	4.1	1959		81	筋川内橋	柏野3号線	6.2	不明	
3	第二多比良原橋	土筆ノ尾1号線	8.4	不明		42	馬渡橋	松崎・馬渡線	4.4	不明		82	門前橋	中門前線	3.3	不明	
4	堤橋（中央部）	横断日線	8.0	1958		43	光善寺橋	横断A線	2.4	不明		83	犬手連橋	犬手連1号線	2.7	不明	
5	堤橋（上・下流側）	横断日線	8.0	1982		44	成山橋	出口・赤野線	2.9	1958		84	上川内橋	川内縦線	2.4	不明	
6	平和橋	野田横線	6.2	1959		45	第2光善寺橋	馬渡線	3.0	不明		85	犬手連2号橋	犬手連1号線	2.5	不明	
7	徳万橋	戸山・徳万線	4.8	不明		46	徳之松橋	徳の松・大原線	8.0	2008		86	高橋橋	地川内線	8.6	不明	
8	第二徳万橋	野田西線	4.7	不明		47	白江橋	徳の松横線	6.4	1965		87	与一沢橋	柏野5号線	7.0	不明	
9	戸田山橋	森岡・戸山線	6.3	不明		48	盲目落橋	横断A線	9.1	1963		88	第2尾崎橋	源在横線	12.6	不明	
10	土筆ノ尾橋	戸ノ原縦線	7.6	不明		49	養師の本橋	北の坂線	4.5	1959		89	第3尾崎橋	源在横線	13.7	不明	
11	沖之尾橋	戸田原1号線	9.3	不明		50	第二養師の本橋	北の坂線	3.0	1959		90	上川内橋	上川内線	13.9	1992	
12	戸田原橋	戸田原2号線	6.3	1959		51	第三養師の本橋	才木・横山線	4.6	不明		91	一本松橋	一本松東横線	10.3	不明	
13	第二戸田原橋	沖ノ尾・戸ノ原線	4.3	不明		52	横山橋	徳の松・弘山線	4.1	1958		92	川添橋	群原線	5.7	不明	
14	飛牧橋	飛牧・戸ノ原線	6.0	不明		53	橋穴橋	弘山・深底線	3.4	不明		93	第二川添橋	川添線	6.2	不明	
15	長沢橋	野田横線	4.2	不明		54	永川橋	妙法度1号線	3.5	不明		94	第三川添橋	沖ノ尾1号線	6.1	不明	
16	茶臼田橋	横断日線	4.0	不明		55	出口山橋	下杉沢1号線	3.2	不明		95	第四川添橋	椎山3号線	5.0	不明	
17	甲石橋	西甲石線	3.3	不明		56	大野浜橋	浜中央線	6.0	1963		96	妙子ノ尾橋	妙子ノ尾線	5.8	不明	
18	野田橋	野田横線	3.4	不明		57	第二大野浜橋	浜中央線	2.8	不明		97	中尾橋	沖ノ尾2号線	3.0	不明	
19	沖之尾2号橋	沖ノ尾横線	3.8	不明		58	尾崎橋	尾崎1号線	12.5	1994	有明町						
20	京田橋	戸ノ原・温泉屋敷線	4.2	不明		59	梅原橋	尾崎2号線	2.6	不明							
21	白拍子橋	野田西線	4.0	不明		60	下川内橋	山之内上・戸山線	14.4	1992							
22	古屋地橋	古屋地2号線	3.0	不明		61	川内橋	東川内線	12.6	1992							
23	戸鼻橋	沖ノ尾横線	4.3	不明		62	新水分橋	大野線	11.0	1975							
24	地川内橋	高野線	3.3	不明		63	光川内橋	高野線	12.4	1992							
25	第2長沢橋	長沢1号線	2.1	不明		64	群田橋	大野線	9.0	1976							
26	中筋川内橋	山之内上・戸山線	3.5	不明		65	下折橋	下折横線	7.0	不明							
27	松尾橋	江崎・松尾線	8.4	1963		66	第四川床橋	柏野・平山線	6.6	不明							
28	第2野田橋	望ノ前線	5.1	1960		67	笠山橋	笠山線	5.4	不明							
29	野田橋	一野線	5.3	1964		68	佐野橋	佐野横線	4.1	不明							
30	仁田橋	一野・松ノ沢線	4.6	不明		69	久原橋	堤沢1号線	4.8	不明							
31	前田橋	一野2号線	3.5	不明		70	第二久原橋	堤沢6号線	4.6	不明							
32	第2前田橋	一野線	3.6	不明		71	堤沢橋	平山縦線	4.0	不明							
33	今茂橋	江崎・松尾線	8.0	1963		72	杉山橋	柏野・平山線	3.8	不明							
34	中津橋	中津2号線	7.0	不明		73	塔ノ鼻橋	塔之鼻線	6.2	1971							
35	谷川橋	横断A線	5.0	2005		74	山ノ田橋	上山ノ田線	4.2	不明							
36	深底橋	弘山・深底線	4.6	不明		75	六人通橋	山之内上・戸山線	5.4	不明							
37	灰久保橋	灰久保1号線	3.6	不明		76	地川内橋	庄田屋敷・徳之鼻線	3.8	不明							
38	灰久保2号橋	灰久保4号線	2.5	不明		77	大高野橋	犬手連2号線	2.5	不明							
39	第2谷川橋	平ノ山小原線	5.9	不明		78	上大高野橋	小久延1号線	3.6	不明							
40	第1願成橋	平ノ山小原線	6.4	不明		79	良官橋	良官1号線	3.2	不明							

橋の健康状態を知るために

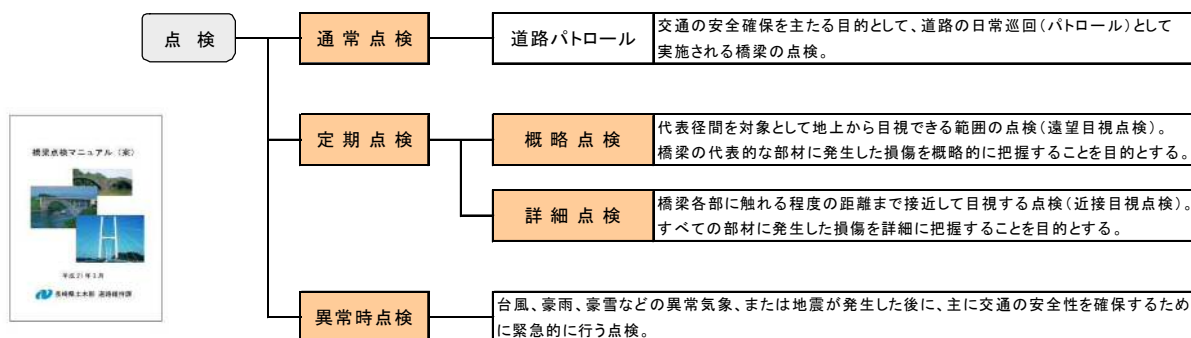


効率的に橋梁の健康状態を調査

長崎県は、橋の点検を、効率的かつ低価に実施することができるよう、橋梁点検マニュアルを整備し、橋梁点検支援システムを構築しました。また、点検の体系についても確立しています。

島原市においても、長崎県により整備されている橋梁点検マニュアルを利用して概略点検を行うことにより、管理している橋の**健康状態を効率的に把握**することができました。

今後も定期的に点検を実施し、橋の健康状態を常に把握し、適切な維持管理を実施していきます。



橋の寿命を延ばすために

橋は市民の大切な財産です ⇒ 次の取り組みにより橋の寿命を延ばして財産を守ります

- ・橋梁点検結果により、架替え検討もしくは修繕が必要と判断した橋については、**今後10年以内**で対策を実施します。
- ・他の橋についても定期的な点検及び早期の修繕に取り組み、橋を長持ちさせます。 → **予防保全型への転換**を図ります。
- ・定期的に点検を実施し、橋の健康状態を常に把握します。
- ・財政状況を考慮した対策を実施し、**効率的な維持管理を実行**します。

今後の点検・修繕計画

	単位	H26 計画	H27 計画	H28 計画	H29 計画	H30 計画	H31 計画	H32 計画	H33 計画	H34 計画	H35 計画	合計
点検計画 橋梁数	橋	2	1	6	1	0	44	44	1	3	1	103*
修繕計画 橋梁数	橋	0	2	1	6	1	0	0	0	1	1	12
修繕・架替え 事業費	百万円	—	8.3	2.8	2.5	0.2	—	—	—	0.3	0.1	14.2

*点検計画橋梁数の合計については複数回点検を実施する橋梁があるため、対象橋梁数とは異なる。

橋の健全性を向上させ、安全で安心な橋を保ちます。

長崎県市町橋梁長寿命化検討委員会

本委員会では、橋梁長寿命化修繕計画の策定にあたり、学識経験者等の意見を聴取し、計画に反映させております（平成26年2月開催）。

委員会における議事内容の抜粋

- ◆第二多比良境橋と平和橋については、コンクリート橋であり、鉄筋の露出が見られますが、このまま放置すると劣化が進行しますので、早急に補修を行った方が良いと思われます。
第3尾崎橋については、鋼橋であり、腐食が進行していますが、塗替による補修で対応可能であると思います。
- ◆各市町において、損傷状況の著しい橋梁については、写真を提出して頂いて、大学の方でも現地を確認したいと思います。
- ◆鋼橋とコンクリート橋との健全度について損傷状況に見合わない点が見受けられますので、再度、システムの見直しを行う必要があるかと思っています。



- ◆長崎県下各市町が「橋梁の定期的な補修によるコスト縮減効果」と「橋梁の健全性の維持」の両方について考慮して維持管理に取り組むことが必要です。

- ◆市民の視点に立って、安全安心ということを念頭に置いておくことが重要です。

橋の長寿命化修繕計画

今回、対象となった15m未満の97橋について長寿命化修繕計画を策定しました。

点検によって捉えた劣化損傷に対して、修繕が必要な橋から早めの対応を行うことにより予防保全型へと移行し、安全性を高めるとともに、将来にわたって維持修繕にかかるコスト縮減を図ります。

今後は計画に従って点検・修繕を行い、必要があれば計画の見直しを行う予定です。

長寿命化修繕計画の実施方針

- ◆点検結果より修繕が必要と判断された橋は、**今後10年以内**に対策を完了し、維持管理水準を高めます。
- ◆長寿命化修繕計画策定後は、橋の維持管理を**予防保全型**へと移行し、**安全性の確保**と**コストの縮減**を図ります。
- ◆今後は定期的に点検を実施し、必要に応じて計画の見直しを行います。
- ◆修繕にあたっては予算の平準化を図りながら、計画的に実施します。